



# ばななぐみだより



令和4年7月4日

社会福祉法人まほろば 湊こども園



「幼虫育てた  
いなあ」



「ちょうちょさん、  
バイバイ！」  
「がんばって飛ん  
でいきや〜」



## 幼虫を育てたい！

5月半ば、そんな子どもの言葉からアゲハ蝶の幼虫を育てることになりました。「大事にお世話しようね。」と話をすると、毎日、観察を楽しんだり、レモンのはっぱを採ってあげてお世話をしていました。幼虫からあおむし、サナギ、そしてアゲハ蝶になっていく成長を喜んでいた子どもたちです。形が変わっていく成長の不思議を感じていたように思います。



幼虫のごは  
ん(レモン  
のはっぱ)を採  
っています。



アゲハ蝶を昆  
虫図鑑と見な  
がら観察中



サナギになり  
そうな  
あおむし



無事にちょう  
ちょになりま  
した！

## 生き物とふれあう

子どもたちにとって生き物は興味深く面白い存在です。春からずっと虫に夢中になっていました。

ダンゴムシやアリなどを見つけては手やスコップでつかまえていましたが、加減ができず死んでしまうこともありました。大事にしないと生き物は死んでしまうということ、飼育を通して命の大切さを知る機会に繋がってほしいと願い、保育者も一緒に向き合っていきたいと思います。



## カブトムシを飼育中

子どもたちが「カブトムシを飼いたい」と興味を持っていたので、クラスで飼うことになりました。

土の中に潜っていることが多いので、出てくると嬉しそうに見ています。

お世話をする中で、「カブトムシのゼリーって何の味？」と気になっていた子どもたち。

匂いを嗅いでみると…

「バナナの匂いがする！」「バナナ味や！」成分表を確認すると本当にバナナ果汁が入っていました(笑)



先生になって  
みたよ！



かみなりどんが  
やってきた〜♪



どんどこど〜  
どんどこど〜♪



保育者が遊びの準備をする間、「先生の代わりに、かみなりどんやって」とお願いしたことがきっかけで《先生ごっこ》が始まりました。

「やりたい！」と手をあげて順番に先生になっています。「〇〇先生」と名前を呼ぶと嬉しそうに恥ずかしそうにはにかみながら手遊びを進め、周りの友だちも一緒に参加して楽しんでいます。

みんなの前に出ることや友だちと一緒にやってくれることが自信になっていくと思っています。今はまだ恥ずかしくてできない子どももいますが、その気持ちを認め見守りながら、先生ごっこの他にもいろいろなかたちでみんなの前で表現する機会を作っていきたいと思っています。

## 夏まつり

《金魚すくい》《輪投げ》《おぼけやしき》に《製作コーナー》があり、子どもたちはとても嬉しそうでした。夏の行事をみんなで楽しむことができたひとときでした。



## 夏だ！プールだ！水あそびだ！



プールや水あそびが始まります。水の冷たさ涼しさで心地よく遊ぶと共に、水に親しみを持ってほしいと思っています。



子どもたちが心と身体を動かして大胆に、「楽しい！」「おもしろい！」と笑顔いっぱい楽しめるように、安全には気をつけていろいろな遊びしていきたいと思っています。



## おねがい



持ち物には必ず記名してください。  
よろしくお願いします。